

2023年1月10日

Honda の中国現地法人である本田技研工業（中国）投資有限公司（本社：北京 総経理 井上勝史）は、2023年1月10日現地時間 21 時（日本時間：22 時）に以下を発表しましたので、その内容をご案内いたします

<ご参考>

### 中国で電動二輪車「Honda Cub e:」「Dax e:」「ZOOMER e:」を発表

Honda は、本日、中国の上海で開催されたオンライン発表会において、中国国内の Z 世代（ジェネレーション Z）の若い消費者に向けた電動二輪車（以下、EB<sup>※</sup> = Electric Bicycle）、**「Honda Cub e:（ホンダ・カブ・イー）」「Dax e:（ダックス・イー）」「ZOOMER e:（ズーマー・イー）」**の 3 モデルを発表しました。

※ 中国において電動二輪車の区分は、最高時速が時速 25km/h 以下の EB、最高時速 26km/h 以上～50km/h 以下の EM（電動モペット = Electric Moped）、51km/h 以上の EV（電動車：Electric Vehicle）の 3 タイプに類別されています。今回発表となった Honda Cub e:、Dax e:、ZOOMER e:は、EB カテゴリーにあたります



Honda Cub e:



Dax e:



ZOOMER e:

オンライン発表会では、「Electric Evolution, Colorful Future」をテーマに、電動二輪車の新ブランド「Honda e:」と EB3 モデルを発表しました。中国の Z 世代の消費者にとって、EB は単なる移動手段ではなく、生活を共有し、自分を表現するための重要な乗り物となっており、より魅力的で付加価値の高いモデルが求められています。今回発表になった EB3 モデルは、これまで Honda が発売したことがある「Super Cub」、「Dax」、「ZOOMER」をモチーフにしました。従来のモデルの特徴的なデザインをモチーフに、先進的な機能・装備などを加えることにより、新しい価値観を提供し、中国の若い消費者にさらなる驚きと選択肢をもたらすことを狙いにしています。また、これら 3 モデルは、2025 年までに電動二輪車を合計 10 モデル以上、グローバルで投入する計画の先駆けとなるモデルです。

Honda は、電動二輪車時代においても、お客様に「自由に移動する喜び」を提供するとともに、電動化・智能化分野の技術向上とイノベーションにより、新たな付加価値を持つ製品を提供し、中国のお客様にさらなる楽しさと体験をもたらしていきます。

なお、今回発表された EB3 モデルは、2022 年 9 月 13 日発表の「二輪事業の取り組みについて」で公表した、「中国・アジア・欧州・日本で、2022 年から 24 年の間に投入する予定のコンピューター EM/EB の 5 モデル」に含まれていますが、これら 3 モデルの日本での販売は予定していません。